

公開研究シンポジウム

沼田眞の「環境教育の探究世界」

日時：2026年1月24日（土）13:00-16:15

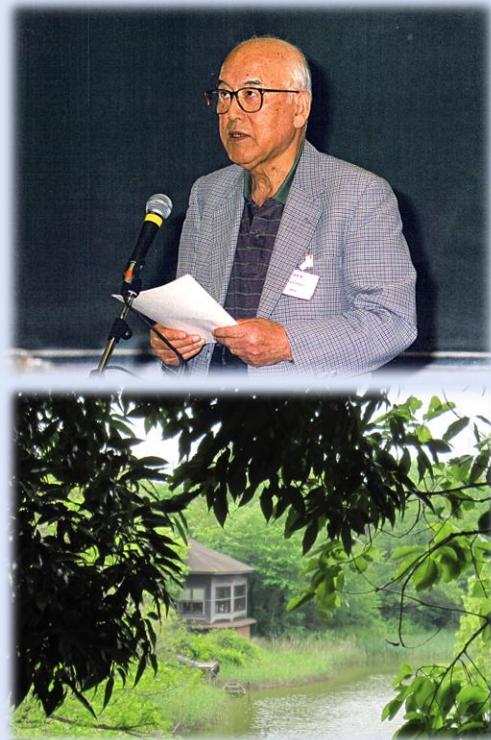
会場：千葉県立中央博物館1階 講堂（参加無料）

沼田眞さん（1917-2001）は日本を代表する植物生態学者であるとともに自然保護の組織化や啓発にも力を注がれ、日本自然保護協会会长や千葉県立中央博物館館長などの要職を歴任されました。私たちは、昨年から日本の環境教育をつくりあげてきた代表的な論者の研究を開始したのですが、その最初に沼田さんを取りあげさせていただき、環境教育という視角から見た氏のお仕事の成り立ちや意義について学ばせていただくことに致しました。

今回、沼田さんご自身を誰よりもよく知るおふたりの方にご報告をお願いするとともに、自然保護教育の最前線で活躍されるおふたりにコメントをいただきながら「沼田眞の『環境教育の探究世界』」を理解し、その意義をあらためて受け止めていきたいと思います。会場は、沼田氏が心血を注いで設立にあたられた千葉県立中央博物館の講堂をお借りしています。

もしよろしければ早めにおいでいただき、展示室、特に「自然と人間のかかわり展示」や「生態園」をご覧下さい。

みなさまお誘いあわせのうえ、ご参加ください。



プログラム

・報告1：「沼田眞の“五感の生態学”と自然誌博物館」

中村俊彦（東京湾学会会長）

・報告2：「沼田眞と環境教育論」

岩田好宏（野生生物保全論研究会顧問）

・コメント：小堀洋美（東京都市大学）、小柳知代（東京学芸大学）

・全体討論

* 参加申込み：当日申し込みも受け付けますが、
できるだけ事前にQR①からお申込み
ください。資料はメール配信させて
頂きます。Zoomでの参加も可能です。



*問い合わせ：事務局 vyg01436@nifty.com

①参加申し込み ②会場

主催：日本環境教育学会 環境教育探究誌研究会

後援：千葉県生物学会・子どもと自然学会・

東京湾学会・ちば自然誌研究会